

10月28日に行われたはまゆりマラソンでの一場面。一生懸命走る児童生徒に沿道の観客らから「がんばれー!」と盛んに拍手が送られました(関連記事 20頁)



今月の内容

普代スクールフェスタ	2~5	みんなの広場	12~15
税についての作文表彰式、村交通安全村民大会、久慈地方森づく		くらしの情報、カレンダー、各課から	16~19
り大会、村文化祭ほか村の話題	6~11	ウォッチング	20



初の試み、小中 普代スクール

合同の文化の祭典 フェスタ2017



輝石

「輝石（きせき）心をつなぐ」をスローガンに、普代スクールフェスタ2017が10月21日、普代中学校の体育館で開催されました。

スクールフェスタは小中一貫教育の推進のためにと実施。毎年それぞれで行われている小学校の学習発表会、中学校の文化祭を合同で行うという初の試みでした。

オープニングセレモニーでは普代小の児童と普代中の生徒が力を合わせて作成したシンボル画を披露し、来場した約200人の保護者らを沸かせました。

同フェスタでは、小中合同の合唱発表や吹奏楽部の演奏、中学校七頭舞同好会による七頭舞の披露などが行われたほか、別室でPTAによるバザーや小・中学生の作品展なども行われ、終日にぎわいました。

劇では、小学校低学年、同中学年、同高学年、中学生の4つに分かれ、それぞれの児童生徒が迫真の演技を披露

笑いあり涙ありの4種類の劇で会場を盛り上げました。午後に行われた中学校合唱コンクールでは3つの学年が美しい歌声を会場に響かせました。中でも3学年は3年連続で金賞を受賞。高い歌唱力を披露しました。

軌跡

エンディングセレモニーではスクールフェスタ開催までの取り組みなどの軌跡を映像にまとめて上映。会場は笑い感動に包まれ、初の試みである普代スクールフェスタは大成功に終わりました。

小中全校を合わせて167人。当日の発表などだけではなく、それまでの過程も児童生徒の大きな力となったのではないのでしょうか？スクールフェスタ開催に向けた取り組みの中で、中学生は頼もしい態度、小学生は中一ギャップの解消など、お互いに学び合い、成長してきました。

今後、運動会などでも合同実施の可能性が出てきます。その時、167人のこの軌跡が大きな力となります。



普代中学校3年
生徒会長 道下香凜さん

初めての小中合同の実施で戸惑うこともありましたが、その分やれることも増えたと感じました。小中の交流もさらに深まり、質の高いスクールフェスタになりました。



普代中学校3年
生徒会副会長 宮本幸佑君

大変ではありましたが、小中学生が「いいものを作ろう」と協力し、当日に向け準備などを頑張ってきました。第1回となるスクールフェスタを華々しく飾ることができたと思います。



普代小学校6年
児童会長 高井理史さん

初の試みで時間的にも大変でしたが、低学年を引っ張り、中学生に支えてもらいながら活動を行えました。中学生になったら今回の活動の経験を生かしていきたいです。



普代小学校6年
児童会副会長 赤坂菊乃さん

合同実施で中学生との仲がさらに深まったと思います。来年は今回の活動を見てきた5年生に頑張ってもらい、自分たちも中学生として、小学校の皆さんを引っ張っていきます。

普代中学校
角掛 忠浩 校長



スローガン「輝石～心をつなぐ～」の狙いにある通り、一人一人が主人公となった姿が会場の皆さんの心に伝わり、心が一つになり、素晴らしい一日を過ごすことができました。この普代小中学生の底力はどこから生まれてくるのだろうか？と考えた時、スクールフェスタを通し2つのことを思いました。

1つ目は子どもたちの心に持つ素直さ、2つ目は見る人の心からの支えです。地域、保護者の皆さま方に支えられ、心がつながったときに発揮する皆さんの力、爆発力は恐らく伝統的な力であり、これが普代小中学生の底力の源だと思います。

無限の可能性を感じさせる普代の子どもたち。これからのそれぞれの学校生活を充実させ、さらに素晴らしい小中学校の歴史と伝統を築いてくれるものと期待しています。

昨年までの取り組みと異なり戸惑う部分も多々ありましたが、たくさんの人の協力もあり、開催を迎えることができました。普代小、中学校の歴史の新たな1歩を迎えることができうれしく思います。

「輝」く「石」と書いて「輝石」。これまでの取り組みで、小学生、中学生の一人一人が互いに協力し、磨き合ってきた輝いてくれました。そして、当日は磨いてきた自分たちに光を与える大切な日。磨き上げられた宝石たちは外から与えられた光で一層輝きを増しました。

ステージ上の人だけでなく全ての人が協力し、きれいに輝いたスクールフェスタ。見る人も真剣に鑑賞し、素晴らしい演技などを大きな拍手でたたえ、たくさんの光を与えてくれました。今回の取り組みがますますの小中連携につながっていけばと思います。

普代小学校
畠山 剛 校長





大会では始めに交通犠牲者への黙とうが行われました

第36回交通安全村民大会

事故のない村、みんなの手で！ 交通安全ポスターコンクールの表彰も



高井君が県交通安全憲章を読み上げ、会場の皆さんは心に刻んでいました

第36回村交通安全村民大会が11月4日、自然休養村管理センターで開かれ、交通安全協会やシルバー部会など、関係者ら約90人が参加し、飲酒運転の撲滅やシートベルトの着用などを誓い、決意を新たにしました。

大会では黙とうで交通事故犠牲者に対する祈りをささげました。また「久慈警察署管内の交通事故の発生状況について」と題した講話が久慈警察署の伊藤秀一交通課長を講師に迎え行われました。伊藤課長は「これからの時期は日没が早くなり、ドライバーはラ

イトの早め点灯を心掛け、歩行者は夜光反射材を活用し、交通事故を防ぎましょう」と呼び掛けていました。

大会の中では第34回村交通安全ポスターコンクールの表彰式も行われ、入賞者15人が表彰されました。入賞者は次のとおりです。

◇小学校低学年の部▽最優秀賞 藤島遼(普代小3年)▽優秀賞 太田魁吉(同)前川悠太(同)▽佳作 宮田曹史(同)太



コンクール入賞者と関係者の皆さん

田らら(同)

◇小学校高学年の部▽最優秀賞 高井理史(普代小6年)▽優秀賞 澤口亞海(同)大上惟代奈(同)▽佳作 高屋敷映南(同)赤坂菊乃(同)

◇中学校の部▽最優秀賞 大上華穂(普代中3年)▽優秀賞 大上詩代(同)太田寧音(同)▽佳作 道下香凜(同)正路歩音(普代中2年)

(敬称略)



中学校の部 最優秀賞
3年 大上 華穂さん



小学校高学年の部 最優秀賞
6年 高井 理史君



小学校低学年の部 最優秀賞
3年 藤島 遼君



税についての作文表彰式 中学生4人を表彰！



税の作文で表彰された皆さん(前列)

平成29年度中学生「税についての作文」表彰式が11月4日、自然休養村管理センターで行われ、関係者ら約30人が出席しました。

三船雄三教育長は「校内審査を通過した作品は、どれも自分の生活や身の回りのことなどと税との関わりをうまくまとめ、中学生らしい視点で述べている力作ぞろいでした」と講評しました。



表彰を受ける大上詩代さん

中学生の税についての作文コンクールは、税についての正しい知識を養うことを目的に開催されています。最優秀賞作品は下記、表彰された人は次のとおりです。

◇税の作文▽最優秀賞 野田口和奏▽優秀賞 大上華穂▽特別賞 大上詩代▽入選 赤坂愛夏

(敬称略※入賞者は全て普代中3年生)

「暮らしを支える税」

普代中3年 野田口 和奏

私にとって「税」とはあまり良い印象ではありませんでした。「税」と聞いてまず最初に思い浮かぶのは「消費税」です。消費税があることにより計算は面倒くさいし、値段が高くなり「このお金は何に使われるのだろう」「本当に税って必要なの？」と思っていました。

しかし、この作文を書くにあたり、私は税について全然知らなかったことに気がつき、調べることにしました。すると、税の種類は私が想像していた数より多く驚きました。大量の税金はいったい何になるのだろうと疑問に思いさらに調べました。すると、道路の建設や修理、お年よりの年金などのほか、警察や消防費、ゴミ処理費などにも使われている、私たちの生活を税金が支えているということに気がきました。

また、私たちによく関係している使い道がありました。教育費です。私たちがいつも使っている教科書、机などは税金によって購入されています。税金によって購入されているので、そのため私たちは伸び伸びと授業を受けられていたのです。この事実を知り、普段何げなく使っていた物がとても尊く感じてきました。

さらに、2011年3月11日に起きた東日本大震災。あれから6年がたち、復興が進み、街並みは元のようになりつつあります。この6年間で進んだ復興。これも税金に

よって行われていたのです。私はこれは全く知りませんでした。国のお金だとは思っていましたが、私たちの払っている税金、だったとは。

身近な使い道を2つ挙げましたが他にもまだまだありました。これまで「税金をもっと低くしてほしい、無くしてほしい」と思っていた自分がとてもばからしく思えてきます。この作文を書いたことに



普代中3年 野田口 和奏さん

よってたくさん知識を身につけられ、また、税の大切さにも気付くことができました。しかし、どんな税について興味湧き、調べていくと今後の社会には問題点がたくさんあるようです。

それは、進む人口減少と高齢化社会ならではの課題です。今後の日本は高齢者の割合が高くなる一方で若者は減るため、昔はお年寄り1人につき8人ほどで支えていたのに、30年後にはほぼ1人で1人を支えなくてはいけなくなるようです。

また、日本は税金が高いと思っていました。他の国と比べると低いのです。消費税だけみると、日本は8%なのに対し、ハンガリーは27%と大きな差があります。そのため、人口減少が進むと税金は他の国のように高くなり、生活が苦しくなる可能性もあります。

国を支える税金を負担するのは私たちです。税の使い道に関心をもち、考え、生活することを大切に。このことを忘れず、税に感謝しながら生活したいと思えます。

久慈地方森づくり大会

森づくりの誓い、コナラ植樹

第3回久慈地方森づくり大会（村、久慈地方林業振興協議会など主催）が10月25日、黒崎地区和野山の村有林「村民友愛の森」で開かれ、コナラの苗木750本を植樹しました。

植樹祭は森林の持つ公益的機能を再認識し、住民の緑化



成長を願いながら植樹する普代小6年生の児童たち

意識の高揚と豊かな郷土づくりの推進を目的に実施し、榎屋伸夫村長や県北広域振興局の八重樫一洋局長ら約120人が参加しました。

三陸北部森林管理署久慈署の署員に作業説明を受けた後、普代小6年生の児童や久慈東高校環境緑化系列の生徒

らがコナラの苗木を植樹。約0・3畝の伐採跡地に穴を掘り、成長を願いながら苗木を丁寧に植え付けました。

植樹エリアにはナラの木が生い茂っていましたが、数年前にシイタケの原木として伐採。植樹した苗木は約20年で成長し、原木として使用されます。

村の投票率は71・20%

前回を0・8ポイント下回る

第48回衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査の投票が10月22日、村内10投票所で行われ、村の比例代表選出議員選挙での投票率は71・20%で前回同選挙の71・28%を0・8ポイント下回りました。

地区別投票率では、茂市の79・75%がトップ。続いて萩牛



大切な一票を投じる有権者の皆さん

の78・38%、太田名部の77・19%となつています。県内の投票率は59・14%（男59・82%、女58・52%）で前回同選挙の56・22%を2・58ポイント上回りました。

村での投票結果は小選挙区が表1、比例代表が表2のとおりです。

期日前投票は過去最高883人

期日前投票は10月11日から21日までの11日間、役場で行われました。

仕事や冠婚葬祭などで投票日に投票できない人883人（男408人、女475人）

が投票し、過去最高の得票数となりました。

18、19歳は11人が投票

昨年7月に行われた参議院議員通常選挙から選挙権年齢の引き下げが適用となり、今回の選挙でも18歳以上に選挙権が与えられ、高校生の投票なども見受けられました。

村での18、19歳の有権者数は30人（男15人、女15人）。その内、11人が投票（男4人、女7人）し、投票率は33%でした。昨年7月の参院選の42・55%を9・55ポイント下回りました。

【表1】 衆議院小選挙区（岩手第2区）選出議員選挙

当落	候補者名	党名	普代村	岩手県
	畑 こうじ	希望	620	98,842
○	すずき 俊一	自民	1,082	129,884

【表2】 衆議院比例代表（東北選挙区）選出議員選挙

政党などの名称	普代村	岩手県
公明党	243	54,680
維新の会	20	14,990
日本のこころ	14	5,399
社会民主党	18	20,470
日本共産党	39	53,604
幸福実現党	12	4,051
自由民主党	731	191,440
希望の党	447	148,425
立憲民主党	136	120,539

小松製菓で新商品 普代おでん用に開発

「いわて普代おでんの具（かやせんべい）」の完成発表会が11月3日、開発した二戸市の株式会社小松製菓のチョコレート工場兼店舗2nd floorで行われ、榎屋村長や県北広域振興局の八重樫局

長、村昆布大使の小野寺恵氏ら約30人が出席しました。完成したいわて普代おでんの具はせんべい汁用の製品を改良したもので、村特産のすき昆布を刻み練り込んであります。村を発信するためにも商品名をシンプルにし、村がPRする「普代おでん」向けに開発しました。

榎屋村長は「今回開発いただいた商品が普代産コンブの消費拡大にもつながればと、大きく期待させていただきます。普代の元気をますます発信できるよう、今後とも協力方、よろしくお願います」とあいさつ。新商品に期待を込めました。

いわて普代おでんの具は、1袋8枚入りで324円（税込）。二戸市や盛岡市の巖手屋直営店で販売し、順次、販



普代おでんをご賞味ください

煎餅の商品化で 普代おでん完成

売店舗を広げる予定です。村では東日本大震災以降、消費が低迷傾向にある村の特産品「コンブ」の消費拡大を図るため、村漁協と協力し、小野寺大使監修のもと「いわて普代おでん」の開発を行ってきました。

小野寺大使の呼び掛けで、小松製菓さんに協力いただき、今回のいわて普代おでんの具（かやせんべい）が商品化となり、普代おでんが完成品となりました。

小野寺大使は「関係者の皆さんのご協力で今日という日を迎えることができ、感謝しています。これからも普代のコンブをよろしくお願います」と涙を浮かべながら話していました。

新商品の完成発表会後、ふだいおでんの具材が全て完成したこと、試食会を実施。会場の2nd floorでは普段、チョコの匂いが漂っているのですが、この日は普代おでんの香りに包まれていました。

第29回ふるさと普代会

ふるさとへの思い募らす

首都圏の村出身者で組織するふるさと普代会（中野健治会長、会員179人）による「第29回ふるさと普代会の集い」が10月22日、東京都の東京ガーデンパレスで行われ、会員と榎屋村長や中村裕村議会議長ら来賓を合わせた約50人が出席しました。

総会では中野会長、榎屋村長のあいさつに続き、村政策推進室の道下勝弘室長が村の



最後は万歳三唱で今後ますますの会の発展を願いました

近況などを報告しました。議事では平成28年度の決算報告や平成29年度の収支予算案などが事務局からだされ、満場一致で承認されました。さらに役員改選も行われ、前幹事長の野崎和幸さんが新会長に選任されました。

会の終わりには恒例となつた普代中学校の校歌を斉唱。参加者の皆さんは年に一度の楽しいひとときを過ごし、ふるさとへの思いを募らせていました。

来年は30回の節目の総会で現在、地元普代村での開催を計画中のことです。

新役員は次のとおりです。
 ▼会長：野崎和幸 ▼副会長：銭袋清作、上神田梅雄 ▼幹事長：金子得栄 ▼副幹事長：井本まき子、小野真美子 ▼幹事：高橋美知子、池本スミ ▼監事：藤島正喜、道上滋（敬称略）

平成 29 年度普代村文化祭

平成29年度普代村文化祭が11月4、5日の両日開催され、村社会体育館に村内の各芸術団体や個人が丹精を込めて作った作品などが並んだほか、外の駐車場で村内各商店の出店などが行われにぎわいました。

1日目には社会体育館の駐車場で親子木工体験教室を実施。参加した24組の親子らが協力して木板をくぎで打ち付け合わせたり、色を塗ったりして子ども用のイスを作り上げました。

2日目には社会体育館でステージ発表が行われ9団体の発表に観客らは盛んに拍手を送りました。

洋野町からは角浜駒踊りが参加。同日は同町でも出演依頼があり、タイトなスケジュールでしたが、角浜小学校の児童らが太鼓や鐘などのおはやしに合わせ、軽快な踊りを披露しました。

はまゆり子ども園は年少から年長組までの園児がダンスなどを元気いっぱい披露。保護者らはビデオカメラなどで子どもたちの晴れ姿をお楽しみしました。

①保護者と力を合わせて親子木工体験教室②車の荷台から威勢よく餅やお菓子がまかれ③木工体験教室では助け合う姿が多々みられました④社会体育館には各種団体などの作品がずらり⑤洋野町からは角浜駒踊りが参加⑥普代小1年生の児童はスクールフェスタで披露した劇の続編を披露⑦子ども園の園児は年少から年長組までの園児が元気いっぱいのパフォーマンスを披露⑧てほかい合唱団の美しい歌声が会場に響きます⑨チアダンスチーム Shinys がチアダンスを披露⑩ふだい荒磯太鼓のメンバーが一糸乱れぬばさばきを披露⑪次々と繰り広げられるステージ発表に拍手喝采！



3



1



4



7



5



2



8



6



10



9



11



舞の伝承を続ける生徒ら

中学校七頭舞同好会 「七頭舞をいつまでも」

普代中学校
(角掛忠浩校長、
生徒62人)の生
徒数名で組織す
る普代中学校七
頭舞同好会。現
在14人の会員が
所属して、
中野流鶺鴒七頭
舞の伝承を行
い、郷土愛や伝
統を重んじる精
神などを育んで
います。

七頭舞同好会が舞う中野流
鶺鴒七頭舞は、五穀豊穡や家
内安全、大漁などを祈願して
舞うもので「先打ち」「谷地
払い」「薙刀」「太刀」「杵」「小
鳥」「ササラスリ」の7種類
の道員があり、これが七頭舞
の語源とも言われています。
また、舞の種類も「道具取
り」「横跳ね」「チラシ」「戦い」
「ツットウツ」「みあし(鳥居
掛かり)」「道具納め」の7つ
に分かれています。ここから
七頭舞の意味がわか
がわれます。

伝承を続ける中
野流鶺鴒七頭舞で
すが、最近になっ
て舞い手と演者の
後継者問題やけい
こが部活動に与え
る影響などの問題
が深刻になってき
ました。これを受
け村では、活動の



活性化と継承を推進し、七頭
舞を継承し、後世につなげて
いくことなどを目的に「中野
流鶺鴒七頭舞育成会」を結成
しました。
同会の角掛忠浩会長(普代
中学校長)は「今は舞がメイ
ンの育成となっていますが、今
後、卒業生らの指導などを
いたいて、おはよしの育成も
行い、自力でも活動できる団
体を目指していきます」と目
標を話していました。



村内外のイベントで躍動する七頭舞同好会の皆さん(左=平成29年度普代まつり、右=平成29年度普代村文化祭)

普代中 ← 普代小
はまゆり子ども園

★普代村図書室
開室時間：午前9時～午後5時
休室日：毎週月曜日
電話・FAX：36-1044

普代村図書室
至
普代村役場

◆小学生・中学生向け
『みずいろのマフラー』
くすのき しげのり

ヨースケはちからがよわか
った。ヨースケははしるの
がおそかった。ヨースケはさ
すがにがてだった。
ヨースケは、なんでもほく
らのいうとおりにした。それ
でもヨースケは、いつもほく
らといっしょにいた。
(童心社)

軽乗用車 軽トラック ライトバン 1.5tトラック 10人乗りワゴン

レンタカー始めました!
お気軽にご相談ください

軽自動車は10分100円(税別)で必要な時間だけ利用できます。

(有)ガレージナカタ 普代村23-22-43 TEL 35-3132

ながさわ 食秋

忘年会
お料理・お飲み物プラン、
ご相談ください。
ご予約お待ちしております!

●営業時間 昼：11:30～13:30(要予約) 夜：18:00～23:00
●定休日 昼：日曜日・月曜日 夜：日曜日
普代村中央区 電話 35-2313 携帯 090-5833-1637

久慈の高校を卒業後、久慈
広域連合に就職した野崎祐太
さん。野田分署に3年勤務し、
今年の4月から普代分署に配
属となりました。
生まれも育ちも野田村の野
崎さん。「配属当初は地理を
覚えるのが大変でした。半年
以上がたち慣れてはきました
が、まだまだ上司に頼ってい
る部分もあるので努力を続け
ます」と話していました。
そんな野崎さんに普代の印
象を聞くと「消防団の方など、
村民の皆さんと触れ合い『い

『伸び伸びとプレーしています』

い人ばかりいる」というイメ
ージを受けました」とのこと。
「見かけたら声をかけていろ
う教えてください」と話し
ていました。
社会人になった今でも、小
学生の時から続けている野球
に熱中する野崎さん。複数の
社会人チームに所属し、11月
5日に行われた県大会にも出
場し、準優勝という成績を残
しました。
「勝てればうれしいですが、
勝ちにこだわらず、伸び伸び
とプレーしています。いつま

で続けられるかわかりませ
んが、頑張れるうちは選手とし
て楽しみながらプレーしてい
たいです」と今後も野球を続け
たいと話していました。
……Q&A……
—休みの日は。
好きなことをやり、自由に
過ごしています。
—時間とお金があったらして
みたいことは。
いろんな地をめぐり、いろ
んなお酒を堪能したいです。
—村へ一言。
普代に配属されたばかりで
村民の皆さんとは長い付き合
いになると思いますがよろ
しくお願ひします!

MY FRIEND Vol.112

友達の友達は…みんな友達。そんな思いを
込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマ
イフレンドコーナー。今月は普代分署の野崎
祐太さん(23)です。



「これからもよろしくお願ひします」と笑顔を
見せる野崎さん。

◆幼児・小学生向け
『ツリーさん』
新井 洋行

ツリーさんのもとに、たく
さんのオーナメントがあつま
り、どんだんにぎやかになっ
ていきます。
でもなにかたりません。ツ
リーさんとオーナメントがく
びをかしげていると…。みん
なでメリークリスマス!
(講談社)

本はともだち
図書室へ
行こう!

置工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替

沢口畳店

普代村13-12-8 TEL・FAX 35-2561

～宿泊・宴会・仕出し 承ります～
北三陸 ふだい
国民宿舎くろさき荘

〒028-8351
岩手県下閉伊郡普代村第2地割字下村84番地4
TEL 35-2611
FAX 35-2872

みんなのイラスト展



パンダのパンちゃん! @ 滝澤きららさん (久慈市・8歳)



ワンちゃん上手だね! @ 滝澤ひびきくん (久慈市・6歳)



バイキンマンの色塗り頑張ったね! @ 大坪楓くん (久慈市・2歳)



大坪桜ちゃん (久慈市・1歳)

広報クイズ
次の2つの問題を読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきで応募してください。①は3ツから、②は

- 8ツからの出題です。
- ① 普代小・中学校の児童生徒は、全校で合わせて何人でしょう?
- A 67人 B 167人 C 267人

観光センターがリニューアル! オープン記念イベントを開催



と き: 11月23日(木) 10:00~
と ころ: 復興ふれあい広場内(普代駅前)

普代村観光センター施設のリニューアルオープンを契機に、上記の日時に記念イベントを行います。村内各商店の出店や郷土芸能の披露などを行いますので、ご近所お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。お問い合わせなどは役場政策推進室(☎35-2114)まで

② 衆院選の比例代表選出議員選挙での村の投票率は何%でしょう?
A 71・20% B 81・20% C 91・20%
【応募方法】はがきに答え、郵便番号、住所(地区名)、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で3人に図書カードをプレゼントします。はがきに広報ぶだいの感想、「意見、イラストなどを書いて応募してください。」

○あて先: 〒0208-8392 普代村9-13-2 普代村役場 広報クイズ係
○締め切り: 12月11日(月) 当日消印有効
○10月号の答え: ①-A ②-B
○応募総数: 4通で4人が正解でした。抽選の結果、次の3人に図書カードをお送りします。
当選者: ①大坪楓くん(久慈市・2歳) ②滝澤きららさん(久慈市・8歳) ③滝澤ひびきくん(久慈市・6歳)

地域おこし協力隊通信 No.31 村へきて3年



今月は 鬼束隊員です

山火隊員に無理を言い、任期満了が12月末なので、2カ月続けて書かせていただきます。駄文ですが最後までお付き合ってください。

私が地域おこし協力隊として普代に着任してから3年がたとうとしています。本当にただただ早いです。縁もゆかりもない普代に来た当初は、どんな人たちがいるのかわかりませんでした。私は、1月からの着任でしたが、正月休みの中、担当係



ビフォーアフター。着任当時はカツラだったんです

長に出迎えていただき、初日から親切にしてくださいました。普代に来た当初はスキンヘッドにしていただき、頭が寒く、カツラをかぶり仕事をしていました。すると「面白い奴だな」と、飲み会の場でカツラで遊び、カツラがコミュニケーションツールになり「懐の大きい

おとうさん あかね... 365 おかあさん



はやとくん (はまゆり子ども園さくら組)

人たちがたくさんいるなあ」という印象がとても強く残っています。

ちなみにこのネタは、村外に行った際、普代のよさを話すときの鉄板ネタとなっています。(笑)

面白い奴だなと弄ってもらえた私ですが、私からしてみれば普代は、面白く魅力的な場所です。

後編(来月号)へ続く。



今はこんな感じ。自毛です

もしもやはやくん(下谷地颯人、6歳)から父・孝輔さん、母・京子さんへおとうさんはみてるんかおがかっこいいんだよ。たのんだことをすくやってくれるしやさしいよ。さっかーとかやきゅうとかあそんでくれるんだ。かかれんぼとかおにごっこをもっとやりたいな。いつもしているまっさーじこれからもがんばるね!
おかあさんはかわいいていつもげーむをさせてくれるんだ。おかあさんもおとうさんもおじいちゃんもおばあちゃんもだんすをみてるんだ。かれーがおいしいからもっとつくってほしいな。これからもいっぱいしょにあそんでね!

クリスマスはみふねのクリスマスケーキ!

中央区 三船製菓 ☎35-2020

11月29日まで... 「いい肉の日」キャンペーンを実施中!

クイズに答えたら... **黒毛和牛** が当たるかも!

細胞レベルでハロウィンしてる!?

年中無休! 8:00 から 20:00 まで
中央区 上神田精肉店 (☎35-2210)

おなかが痛くならずに スルッと出る便秘薬

大草丸

高橋薬局 中央区 電話 35-2045

キヤッツ アイワ

大漁祈願 (0)/

* OPEN 19:00~
* CLOSE SUNDAY
* TEL 0194-35-3625
080-1875-1408

ふるさと応援寄付金
(10月1日～10月30日分、125人)

これまでの合計額 **34,954,666円**

戸籍の窓

10月分(敬称略・順不同)

お誕生おめでとう(0人)

ご結婚おめでとう(1組)

鬼束 拓哉) 太田名部
渡邊恵理香) 盛岡市

お悔やみ申し上げます(4人)

中上 良子 堀 内 85歳
熊谷 幸三 堀 内 81歳
森子 廣榮 黒 崎 97歳
正路 ヤス 黒 崎 90歳

交通安全対策情報

- 村内の交通事故《10月》
人身事故 1件(0件)
物損事故 2件(27件)
※()内は1月からの累計
- 救急車の出動件数《10月》6件
- 飲酒運転検挙状況(県交通安全対策協議会調べ)
県内33市町村中ワースト順位…**27位**
(平成29年8月31日現在)
村内の検挙者数《8月》0人(0人)
県内の検挙者数《8月》26人(212人)
※()内は1月からの累計

くらしの情報

ご存じ
ですか?

第69回人権週間を実施

世界人権宣言が採択された1948年12月10日を記念して12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と定め、次のとおり特設人権相談所が開設されます。

地元人権擁護委員(和村淑子さん、釜谷壽人さん、野田口修さん)が家族間や近隣関係、学校、職場内などでの困りごと、登記、地代・家賃、クレジット・サラ金問題などに関する悩みごとの相談を受けますので、お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

▶日時…12月1日(金) 10:00～15:00

▶場所…普代村役場 3階会議室
お問い合わせなどは役場住民福祉課(☎35-2113)まで。

アルツハイマーデー記念講演

世界アルツハイマーデーを記念し、次の日程で記念講演会などを行います。入場は無料で手話通訳もありますのでお気軽にお越しください。

▶日時…11月25日(土) 13:00～16:00

▶場所…普代村社会体育館
認知症に関わる寸劇や村からの高齢者施策などの現状報告、基調講演会を予定しておりますのでお気軽にお越しください。お問い合わせなどは役場住民福祉課(☎35-2113)まで。

農業用廃プラの回収

ハウスのビニールやラップフィルムなどを野焼きや無許可で埋め立てすることは、法律で禁止されています。

久慈地方農業農村活性化推進協議会では、農業用廃プラスチックの適正処理のため、回収事業を行っています。今年度は11月27日から12月1日までの5日間です。

回収場所など詳しくはJA新岩手久慈営農経済センター(☎0194-52-1318)、役場農林商工課(☎35-2115)へお問い合わせ下さい。

農業者年金への加入者募集

村農業委員会では、農業者年金への加入を推進しています。農業者年金は①国民年金第1号被保険者で②年間60日以上農業に従事し③60歳未満の人であればだれでも加入できます。

積み立て方式の終身年金で、80歳までの保証が付きます。税制面の優遇措置や農業の担い手には特別な支援があります。詳しくは村農業委員会(☎35-2115)まで。

ひとり親家庭の無料相談

一般社団法人岩手県母子寡婦福祉連合会では次のとおり弁護士による相談会を開催します。離婚や養育費などでお困りの方はご利用ください。

▶日時…平成29年12月6日(水) 10:00～15:00

▶場所…久慈地区合同庁舎2階相談室
お申し込みやお問い合わせは県北広域振興局保健福祉環境部(☎0194-53-4982)まで。

労働保険適用促進強化期間

労働保険に入っていない会社に、人が集まるでしょうか? 11月1日から30日までの1カ月間は「労働保険適用促進強化期間」です。

労働保険は「労災保険」と「雇用保険」の総称で、労働者(パート・アルバイトなどを含む)を雇っている事業主は、労働保険に加入する義務があります。

労働保険の加入手続きなどについては、労働保険事務組合(商工団体、事業主団体など)や社会保険労務士に依頼することもできます。詳しくは、岩手労働局総務部労働保険徴収室(☎019-604-3003)もしくは最寄りの労働基準監督署、公共職業安定所にお問い合わせください。

ニュースポーツ!

卓球バレーの講習会

卓球バレーとは卓球台を使ってバレーボールのルールで行う「ゴロ卓球」です。

その場でチームを組むので、1人でも複数でも気軽に参加できます。道具は準備しますのでお気軽にどうぞ。

と き…平成29年12月3日(日) 9:00～11:00

ところ…久慈市民体育館 会議室
お問い合わせなどはひばり療護園(☎0194-61-1111)まで。

いわて年末年始無災害運動

岩手労働局、岩手労働災害防止団体連絡協議会は「あなたの安全家族の願い 年末年始も無災害」をスローガンに12月1日から平成30年1月31日までを実施期間として「いわて年末年始無災害運動」を展開しています。

これから迎える年末年始は、慌ただしさに加え、凍結や積雪などの自然要因も加わり、労働災害のリスクが高まる時期となります。凍結路面での転倒、車両のスリップ事故など冬特有の労働災害の防止に努めましょう。

詳細は岩手労働局健康安全課(☎019-604-3007)まで。

税務出納課で臨職を募集

役場税務出納課では次のとおり臨時職員(事務補助)を募集します。

▶応募資格…年齢不問。高等学校以上を卒業した人で、基本的パソコン操作技術を有する人

▶募集受付期間…平成29年11月1日(水)から平成29年12月1日(金)までに履歴書を送付※受付時間は月曜日から金曜日の8:30から17:15まで。郵便などで送付のものは平成29年12月1日(金)必着

▶試験日・場所…平成29年12月8日(金)16:00～、役場2階小会議室※日程の都合が悪い場合はご相談ください

▶採否の決定・発表…受験者に平成29年12月15日(金)までに
応募方法や応募先、雇用条件などの詳細は役場税務出納課税務係(☎35-2112)まで。

定期無料相談

6件とも事前に予約が必要です

困っていたら相談を!

久慈地区法律相談

▶期日…12月13、27日(水)▶時間…10:30～15:30▶場所…久慈市役所▶問い合わせ先…久慈市役所生活環境課(☎0194-54-8003)

多重債務者相談

▶期日…12月7日(木)▶時間…10:00～15:00▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター▶問い合わせ先…同センター(☎0194-54-8004)

くらしとお金の安心相談会

▶日時…12月20日(水) 10:00～16:00▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター▶問い合わせ先…同センター(☎0194-54-8004)

久慈保健所での相談

エイズ・肝炎ウイルス・梅毒・性器クラミジア検査、骨髄バンク登録

▶日時…12月12日(火)①エイズ・肝炎・梅毒・性器検査:15:00～18:00②骨髄バンク登録(要予約):15:00～18:00

精神保健福祉相談

▶日時…12月15日(金) 13:30～(要予約)

ひきこもり相談

▶日時…12月18日(月) 14:00～15:30
3件とも、問い合わせ先は久慈保健所保健課(☎0194-53-4987)

塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

喪中・年賀印刷受付中

12月8日まで50%引き!

使いすてコンタクトレンズ 販売

普代村中央区 まつば時計店 ☎35-2276

愛車の車検 お気軽にご相談ください。

早い! 安い!! 代車無料!!!

東北運輸局長指定 民間指定工場 (有)ナガサワ自工 電話 0194-35-2216 FAX 0194-35-2158



昨年8月の台風10号の影響で橋脚が流出した羅賀橋



工事が進む沢山橋。既存の橋は歩行専用の橋として残す予定です

◆建設水産課から
羅賀橋の架替を行います
 台風10号で橋脚が流出し、車両の通行が不可となっていた羅賀橋ですが、このほど新しい橋の架替工事に着手しました。原状復帰が基本となることから、拡張などはせず、現在の橋を取り壊し、新しい橋を架ける予定です。
 今後工事に関わり、工事車両の通行などでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

いまします。
 また、広報ふだいで紹介した普代駅前一号線(沢山橋)の橋げたをかける作業は11月末までの予定で、その間通行止めとなる予定でしたが、作業が終了したことから、通行可能となっておりますのでお知らせします。
 工事の進捗状況については、今後も広報紙などでお知らせしていきます。

◆住民福祉課から

ごみの減量化にご協力を



上のイラストは資源ごみです。可燃・不燃に混ぜていませんか？

久慈広域管内のごみを処理しているごみ焼却施設や埋立処分場が老朽化により、あと数年で使用できなくなってしまう可能性があります。そのため、施設を少しでも長く使用するために、ごみの減量化が必要です。

粗大ごみ、資源ごみの4つに分けて収集しています。さらに資源ごみは、缶類(アルミ缶・スチール缶)、瓶類、紙類、発砲・ペットボトル、プラスチック製容器包装の5つに分類されます。
 可燃・不燃ごみとして出されるごみの中には、多くの資源化できるごみが含まれています。「混ぜればごみ、分ければ資源」を合言葉に、できる限り分別して出すようお願いいたします。

ごみの処理にかかる費用などは、久慈広域連合を構成する各市町村が税金の中から負担金として支払っています。ごみが増え、村の負担が増え、村の負担が増えることになりません。
 しかし、ごみの減量化が進めば、村の負担金も減り、減った分の税金を教育や福祉の分野に充てることができます。ごみの分別を再確認し、減量化に努めましょう。

日	月	火	水	木	金	土
26 (赤口) 第9回屋内グラウンドゴルフ大会⑧		28 (友引) 健康ふれあい教室(茂市)	29 (先負) 健康づくりハウス開館日 健康ふれあい教室(上区・緑区)	30 (仏滅) 乳児健診(受付: 12:15 ~ 12:30、㊦) ブックスタート	12/1 (大安)	2 (赤口) はまゆり子ども園生活発表会
3 (先勝) 普代村歳末たすけあいチャリティー演芸会			6 (仏滅) 離乳食教室(受付: 12:30 ~ 12:45、㊦)	7 (大安) 健康ふれあい教室(力持・白井)		9 (先勝) 体育施設無料開放日
		11 (先負) 健康ふれあい教室(黒崎・太田名部)		13 (大安) 2歳児健康教室(受付: 12:30 ~ 12:45、㊦)	15 (先勝)	
17 (先負)		19 (赤口)	20 (先勝) 2歳6カ月児歯科教室(受付: 12:30 ~ 12:45、㊦)	21 (友引)	22 (先負) 健康づくりハウス開館日	23 (仏滅) 天皇誕生日
25 (赤口) 普代小学校2学期終業式・普代中学校2学期終業式 固定資産税第3期納期限/国民健康保険税第4期納期限	26 (先勝) はまゆり子ども園2学期終業式			28 (先負)		

- ㊦は保健センター
- ㊧は北緯40度野球場
- ㊨は社会体育館
- ㊩は管理センター
- ㊪はふれあい交流センター
- ㊫は内科診療所
- ㊬は海洋センター
- ㊭ははまゆり子ども園

11/23(木) 普代駅観光センター リニューアルイベント 出店します!

特選海鮮寿司...1000円 特選海鮮丼...1000円
 助六寿司...500円 ※全て税込

毎週日曜日 落合産直出店中! (8:00 ~ 12:00)

さんちゃん寿司 ☎35-2290

DVDダビング 大切な思い出をDVDに永久保存!

ビデオテープをDVDに! ベータ・8ミリ・DVCのテープからもOK!
 当店通常価格1枚120分まで1,500円(税込)
 8ミリフィルムもダビングOKです!! 価格応談

二人なかくよ 幼稚園の遠足
 一生心に残る 名勝負...
 いっしょけんめい 思い出の旅行...

(有)坂下電化センター TEL 35-2138

普代ポイントカード会からのお知らせ!!

毎月2,000円の商品券が当たるラッキーチャンス。10月当選者は以下5名です。

赤坂利恵様(白井) 齋藤勝様(芦渡) 古馬ヤエ子様(中央区) 片座春雄様(黒崎) 和村淑子様(中央区)

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

ラッキーチャンス抽選会!

満点カードを利用すると自動的にラッキー抽選会に参加できます。毎月5名様に2,000円の商品券が当たります。カード裏面に名前・住所(地区名)・連絡先などをご記入ください。今後もためんびゃあカードをご愛顧いただきますよう、お願い申し上げます。

第24回北緯40度はまゆりマラソン大会が10月28日、自然休養村管理センターを発着点に行われ、幼児から大人までの約190人の参加者がスポーツの秋に健脚を競いました。同大会には普代小・中学生も全校で参加したほか、元プロサッカー選手の秋田豊も参加し、児童生徒と一緒に走り大会を盛り上げました。同大会は親子の部、小学校低学年男女の部、同高学年男女の部、中学校男女の部、一般の部男女（高校生以上）の9部門に分かれて実施。各部門での成績は下表のとおりです。



【大会結果】

親子の部 1km			
1位	鎌倉 愛乃・亜紀子	5分34秒	旭 日 区
2位	菊池 夢翔・祐史	6分06秒	中 央 区
3位	伊藤 駿成・晶子	6分07秒	旭 日 区
小学校低学年の部 (男子) 1km			
1位	道下 瑚人	4分10秒	普代小2年
2位	澤 亮成	4分14秒	村外小学校
3位	赤坂 将輝	4分21秒	普代小2年
小学校低学年の部 (女子) 1km			
1位	坂上きらり	4分47秒	普代小2年
2位	前川 優菜	4分52秒	普代小3年
3位	佐々木美祐	4分53秒	普代小2年
小学校高学年の部 (男子) 2km			
1位	上神田瑛太	7分34秒	普代小5年
2位	野田口太希	7分36秒	普代小5年
3位	下館 健太	7分57秒	村外小学校
小学校高学年の部 (女子) 2km			
1位	岩崎 彩花	7分49秒	村外小学校
2位	太田 知里	9分04秒	普代小5年
3位	日向 美悠	9分09秒	普代小5年
中学生の部 (男子) 4.2195km			
1位	赤坂 誉基	15分24秒	普代中3年
2位	鎌倉 蓮	15分34秒	普代中2年
3位	岩崎 椋馬	16分08秒	村外中学校
中学生の部 (女子) 4.2195km			
1位	道下 歌乃	19分00秒	普代中1年
2位	中田 茉帆	19分43秒	普代中2年
3位	菅野 凜	19分46秒	普代中3年
高校生以上一般の部 (男性) 4.2195km			
1位	野月平 淳	16分18秒	矢巾町
2位	新屋 一郎	16分47秒	普代村
3位	三浦 史雄	17分35秒	洋野町
高校生以上一般の部 (女性) 4.2195km			
1位	岩崎 聖子	19分06秒	久慈市



ゲストの秋田さんは全部門を走りきりました



三船教育長の合図で一斉にスタートした高学年の児童



中学校男子の部1位の赤坂誉基君



親子の部では鎌倉親子が1位!



小学校低学年男子の部1位の道下瑚人君



中学生以上は4,2195*6kmを走ります



スーパーマリオ?もゲストで参加!

人口と世帯 10月末現在

	前月比	前年比
人 口 2,784人	(-1)	(-43)
(男) 1,379人	(+1)	(-8)
(女) 1,405人	(-2)	(-35)
世 帯 1,158戸	(+2)	(-3)

▼先月号の編集後記で「芸術の秋にする」と誓いましたので、今年がどのような秋だったかを振り返ってみたいと思います▼スクールフェスタに参加、はまゆりマラソンに参加、村文化祭に参加など…。これは芸術の秋を堪能できたのではないのでしょうか!▼編集後記が苦手な自分は書いたらまず隣の席の人に確認してもらいます。「参加したというより取材で居合わせただけじゃない?」と一蹴されました。(編集後記はOKをもらいました)

(下道峻聖◎)

ホッと一息